

「アリッツ」 両たてすべり出し窓 組立取付説明書

MN-1610
表-1 表

■販売店様・加工店様へのお願。
・本説明書をお読みになる前に同封の『アルプクファス・アリッツ 取扱上のご注意とお願い』を必ず先にお読み下さい。

■本説明書では、お使いになる人や他の人の財産への損害を未然に防ぐため次のような絵表示をしています。

絵表示	意味
	取り扱いを誤ると、使用者が怪我を負う危険や物的損害の発生が想定されることを示しています。
	「必ず行なっていただく事」を示しています。

■本説明書は、アリッツPGを表示しております。

ビスセット一覧（組立用）

①	②	③	④	⑤
ネジ組立用	ネジ組立用	キャップ (φ4×25)	ネジ組立用	ネジ組立用
φ4×25	φ4×25	φ4×25	φ4×25	φ4×25

グレチャン一覧（ガラス溝幅14mm用）

ガラス厚	専用グレチャン				
	3mm	4mm	5mm	6mm	6.8mm
商品番号	SGCA1403	SGCA1404	SGCA1405	SGCA1407	SGCA1407
化粧格子取付	○	○	○	○	○
姿図					

グレチャン一覧（ガラス溝幅26mm用）

ガラス厚	専用グレチャン							化粧格子用グレチャン
	12mm	13mm	14mm	16mm	18mm	19mm	20mm	
商品番号	SGCA2612	SGCA2614	SGCA2616	SGCA2618	SGCA2618	SGCA2619	SGCA2622	SGCB2618
化粧格子取付	○	○	○	×	×	×	×	○
姿図								

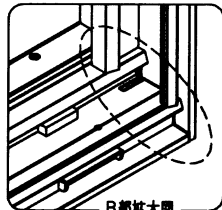
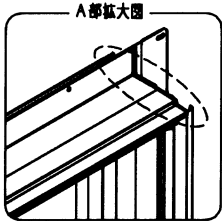
■18mm幅窓タイプのグレチャンは、化粧格子専用です。14mm厚以下のガラスに化粧格子を取り付ける場合は、上記、専用グレチャン（ガラス厚：12~14mm）で対応しています。
化粧格子取付（○・・・取付可 ×・・・取付不可）

枠の組み立て

- ① 両側のビスセット内のネジで確実に組み立ててください。
※アングル部分の突合せ部に隙間が出ない様、注意して組み立ててください。

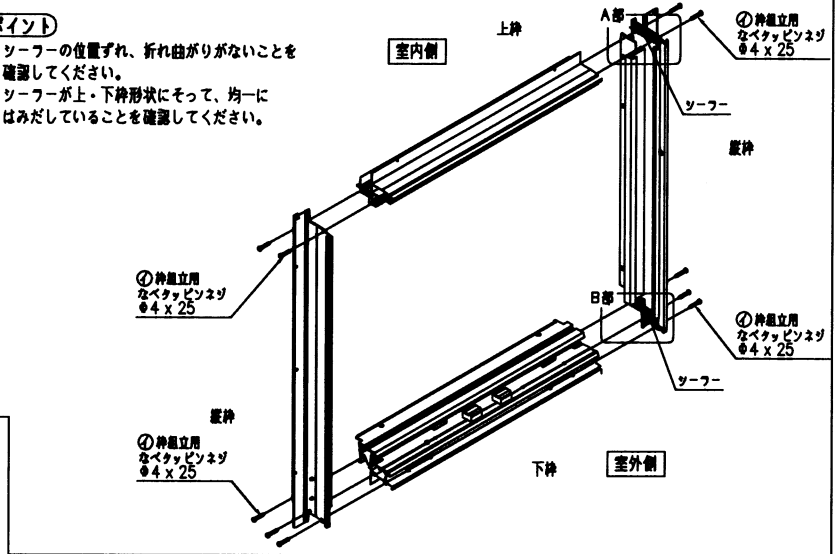


ソーラーが上・下枠にしっかり当たっているか確認してから、ネジを締めてください。
漏水の原因になるおそれがあります。



ポイント

- ・ソーラーの位置ずれ、折れ曲がりがないことを確認してください。
- ・ソーラーが上・下枠形状に、均一にはみ込んでいることを確認してください。



障子の組み立て

- ① ガラスへグレチャンをセット
② ガラス厚にあったグレチャン（別売り）をガラス四方に巻いてください。
※グレチャンは、裏目（ガラス側）に巻いてください。
また、コーナー部はグレチャンがくい込まないようにしてください。

障子の組み立て

- ① ガラスに上・下框を組み込みます。＜組込1＞
※ガラス上部と上・下框は左右均等になるように組み込んでください。

- ② 化粧（吊元側）、召合框を差し込んで下さい。＜組込2＞
召合框は、子屏用、親屏用で形状が異なりますので注意願います。



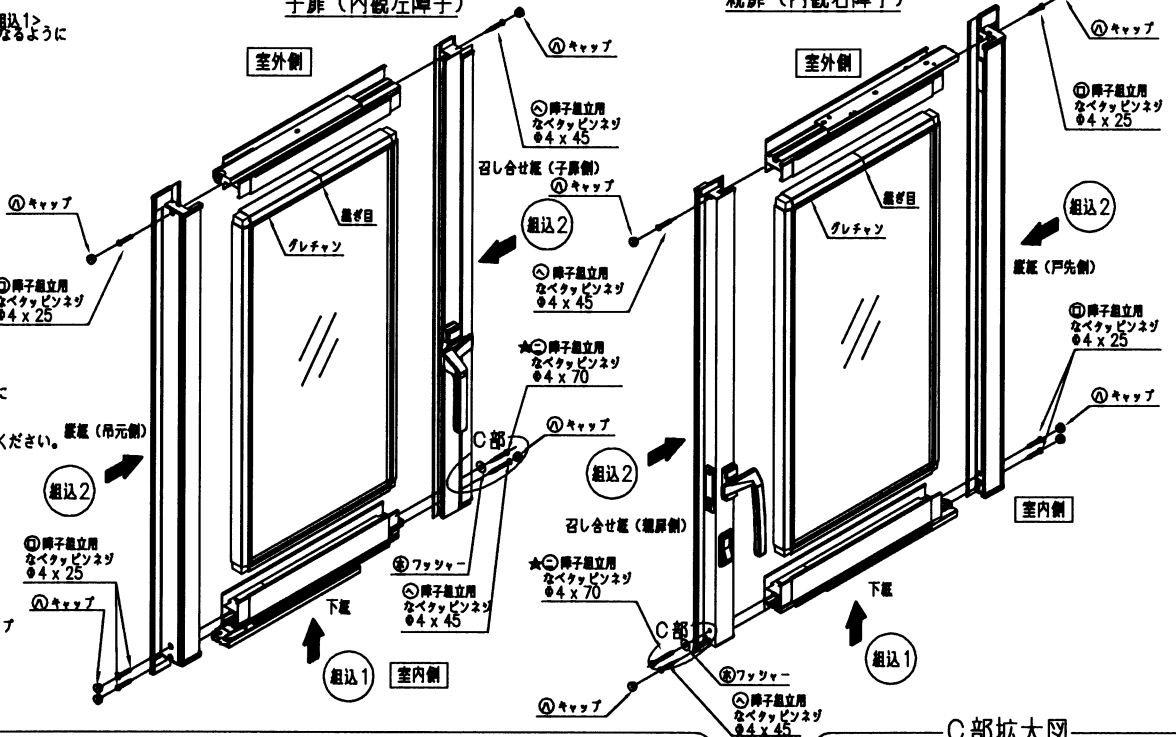
- ③ 両側のビスセット内の組立ネジで確実に組み立ててください。

- ④ 障子組立後、キャップで孔をふさいでください。

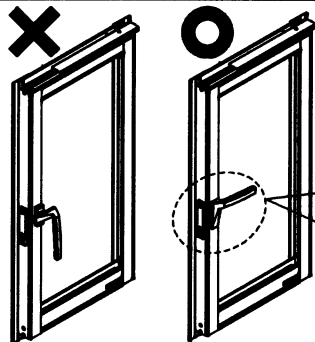
召合框の組立方法に注意願います。
上框固定ビス → 4×45ビス+ビスキャップ
下框 上端固定ビス → 4×70ビス+フッシャー
下框 下端固定ビス → 4×45ビス+ビスキャップ

子屏（内観左障子）

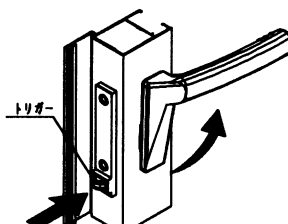
親屏（内観右障子）



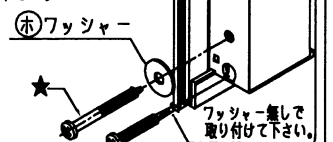
親屏（内観右障子）組立ビス④固定時は必ずグレモンハンドルを90度廻し、ロット棒を下げた状態で固定して下さい。そのままの状態ですとビスとロット棒が干渉します。



ハンドルの廻し方
トリガーを押し込む事により
ハンドルを回転させる事ができます。



召合せ框の下部、組立ビス★は
⑥フッシャーを使って組み立てて下さい。
ビスの締めすぎは部材が変形する恐れがあります。
適正トルク（2~2.5N・m）を守って下さい。



C部拡大図

■販売店様・加工店様へのお願。
 ・本説明書をお読みになる前に同封の『アルプラス・アリュック 取扱い上のご注意とお願い』を必ず先にお読み下さい。

■本説明書では、お使いになる人や他の人の財産への損害を未然に防ぐため次のような絵表示をしています。

絵表示	意味
	取り扱いを誤ると、使用者が傷害を負う危険や物的損害の発生が想定されることを示しています。
	「必ず行なっていたく事」を示しています。

ビスセット一覧（取付用）

①	②	③
ステー取付用 	紳フック取付用 	組立取付用

■ステー取付ネジは屋外用ビスセット内に同梱されております。
 ■木ネジ・釘は余分に入っている場合があります。

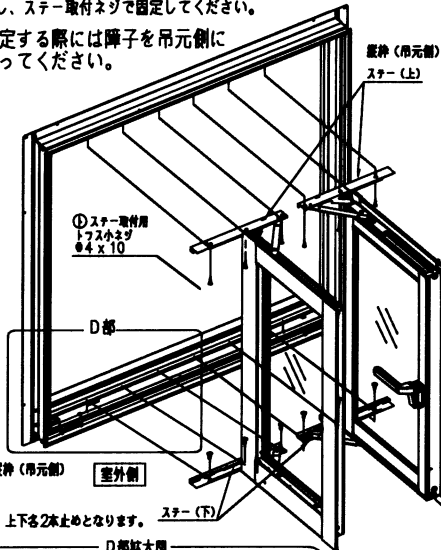
障子の取り付け

やむを得ず、紳取付後に障子を取り付ける場合は、必ず二人で行ってください。一人で作業すると障子の落下およびステーの破損のおそれがあります。

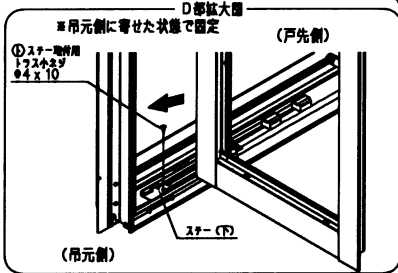
- 障子に取り付けてある上・下のステーを引き出し、90°に広げます。
- 障子を紳にセットし、ステー取付ネジで固定してください。

■紳にステーを固定する際には障子を吊元側に寄せた状態で行ってください。

室内側



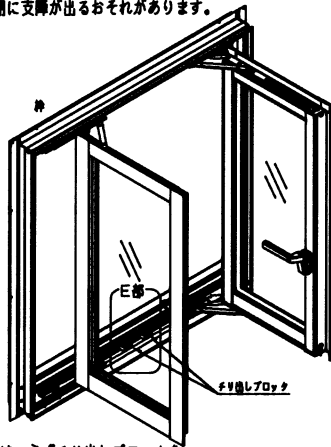
■W≦780の場合
 ステーの取付は、上下各2本止めとなります。



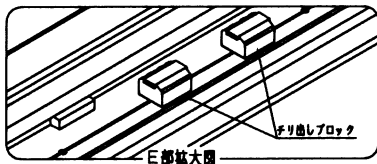
落下防止のため、風の強い時は窓を開けて、必ず錠をかけてください。

チリ出しブロック取り外しのタイミング

下紳（中央）についているチリ出しブロックは、紳の取り付けが完了するまでは絶対に取り外さないでください。戸先が下がり、開閉に支障が出るおそれがあります。



紳の固定後は、必ずチリ出しブロックを取り外してください。（紳の開閉に支障がでます。）

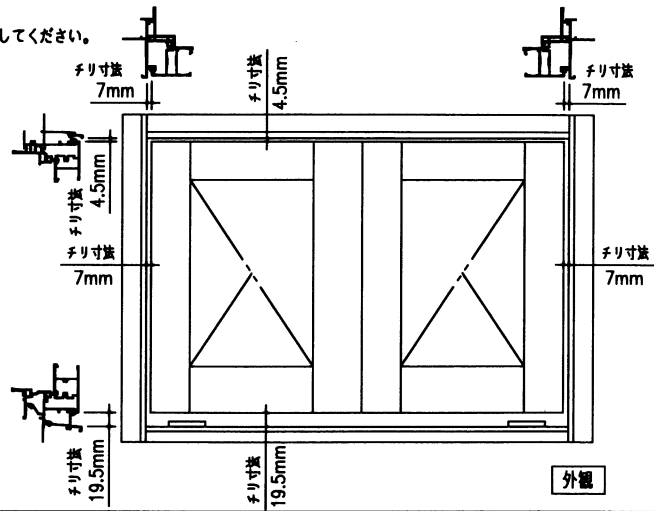


建付調整

- 紳と障子のチリ寸法を確認してください。

ポイント

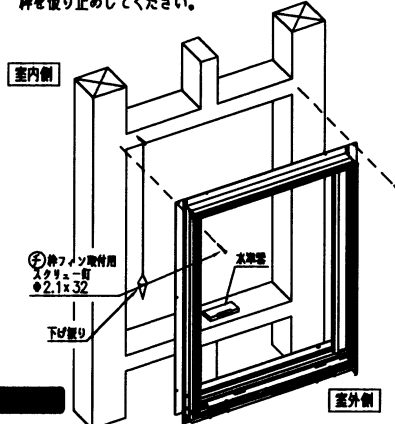
本製品はステーの固定を吊元側に寄せた時に左右のチリ寸法が合うように設定されています。紳の対角寸法の確認を行い、寸法が出ない場合は性能低下の原因となるため、調整をお願いします。



紳の取り付け

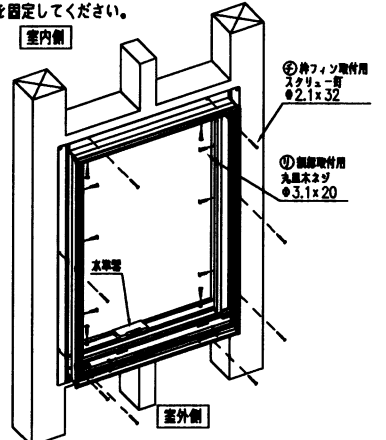
- 紳の振り止め
開口部の水平・垂直を確認し、紳を振り止めてください。

室内側



- 紳の調整と固定
下記のサツ紳取付注意事項を確認し、サツを固定してください。

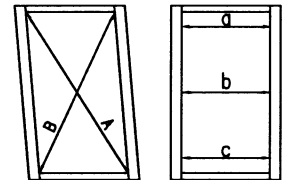
室内側



サツ紳取付注意事項

サツ性能保持のため、紳を振り止めし、下記の1~4を必ず確認した後に取り付けを行ってください。

- 1: 下紳の取付は必ず水準器を当てて、水平にしてください。
- 2: 必ず対角A、B寸法の差を2mm以内におさえてください。
- 3: 紳の内法幅を測定し、a、b、c寸法の差を±1.5mm以内にしてください。
- 4: 紳のネジレに注意してください。



ポイント

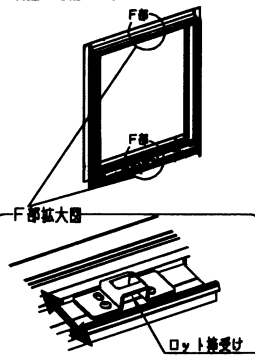
サツ紳は障子を取り付けた状態で躯体に本固定してください。

調整方法

当社工場出荷時点では部品は全て標準位置になっていますが、サツの開立状態、取付け状態により障子の開閉に支障が出た場合は、下図のように調整が可能です。

- 1 紳の引き寄せが弱い、もしくはロット紳が硬い場合
→ 上下紳ロット受けの調整

下図、ロット受けは見込み方向（矢印方向）に調整が可能です。



- 2 紳の召し合せ框同士の当たりがきつい場合
→ グレモントリガーの調整

召し合せ框（組屏）のフロントカバーを取り外し、トリガーを廻すことにより、調整可能です。

